

科目名		授業形態	担当教員名	
診療画像技術学実習 I		実習	金高 雅輝・末安 朋雄・上野 好洋 山口 砂織・岩井 克磨	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
45 時間 (1 単位)		23 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
エックス線撮影技術学、画像解剖学等で得られた基礎知識を実習を通して理解を深め、臨床実習に必要な撮影技術を修得する。本実習ではファントムを使用し、実際にX線や超音波を用い実習を行う。実習項目は、実習1-頭部、実習2-脊椎、実習3-乳房、実習4-腹部（超音波）である。				
授業の到達目標				
①理論に基づきポジショニングを行い、撮影することができる。 ②実習で得られた画像から各部位の名称を同定することができる。 ③模擬患者による呼び入れから退室までの一連の行為が行える。				
授業計画				
回	内容			
1	実習説明		16	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析
2	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析		17	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析
3	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析		18	実習説明・トレーニング
4	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析		19	実習説明・トレーニング
5	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析		20	トレーニング
6	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析		21	トレーニング
7	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析		22	模擬患者による試験
8	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析		23	模擬患者による試験
9	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析			
10	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析			
11	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析			
12	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析			
13	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析			
14	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析			
15	実習1・実習2・実習3・実習4・画像解析			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート	70%	原則として、提出期限までに提出。指導に沿った作成内容、達成度を評価する。		
小テスト				
平常点				
その他	30%	模擬患者による試験		
自由記載		不正など問題行動があった場合は、学校の規定に沿って対処する。		
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
新医用放射線技術実験 臨床編	田中 仁 他		共立出版	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
若葉マークの画像解剖学	磯辺智範、他		メジカルビュー社	
新・医用放射線科学講座放射線画像技術学	小水満、他		医歯薬出版	
自由記載				
備考				